

比喩 Figure of Speech

- 直喩 (ちよくゆ) **Simile** 「(まるで・あたかも) ~のようだ (ごとし、みたいだ)」のように、比喩であることを明示している比喩。
 - 雪のように白い肌
 - まるで童女のような顔
 - あたかも雷に打たれたかのように硬直した
 - 雲霞のごとく来襲した
- 隠喩 (いんゆ) **Metaphor** 比喩であることが明示されていない比喩。
 - 知識は力なり
 - 立て板に水
 - 闇夜の烏
 - 砂上の楼閣
- 1) 換喩 (かんゆ) **Metonymy** 表現する事柄をそれと関係の深い付属物などで代用して表現する比喩。
 - 永田町 (国会)
 - 葵の御紋 (徳川家)
 - ペンは剣より強し
 - 病気も峠を越した
- 2) 提喩 (ていゆ) **Synecdoche** 一部で全体を、特殊で一般を表わす比喩。まれに逆も可。
 - 口車に乗る
 - 尻尾を出す
 - 尻に火がつく
 - 一山当てる
- 3) 諷喩 (ふうゆ) **Parable** 寓意などに使われるたとえによって本当の意味を推察させる比喩。
 - 猿も木から落ちる
 - 弘法も筆の誤り
 - 出る杭は打たれる
 - 泰山鳴動してねずみ一匹
- 誇張 (こちょう) **Hyperbole**
 - 忙しくて死にそうだ
 - 雲泥の差
 - 五里霧中
 - 百年の恋も冷める